

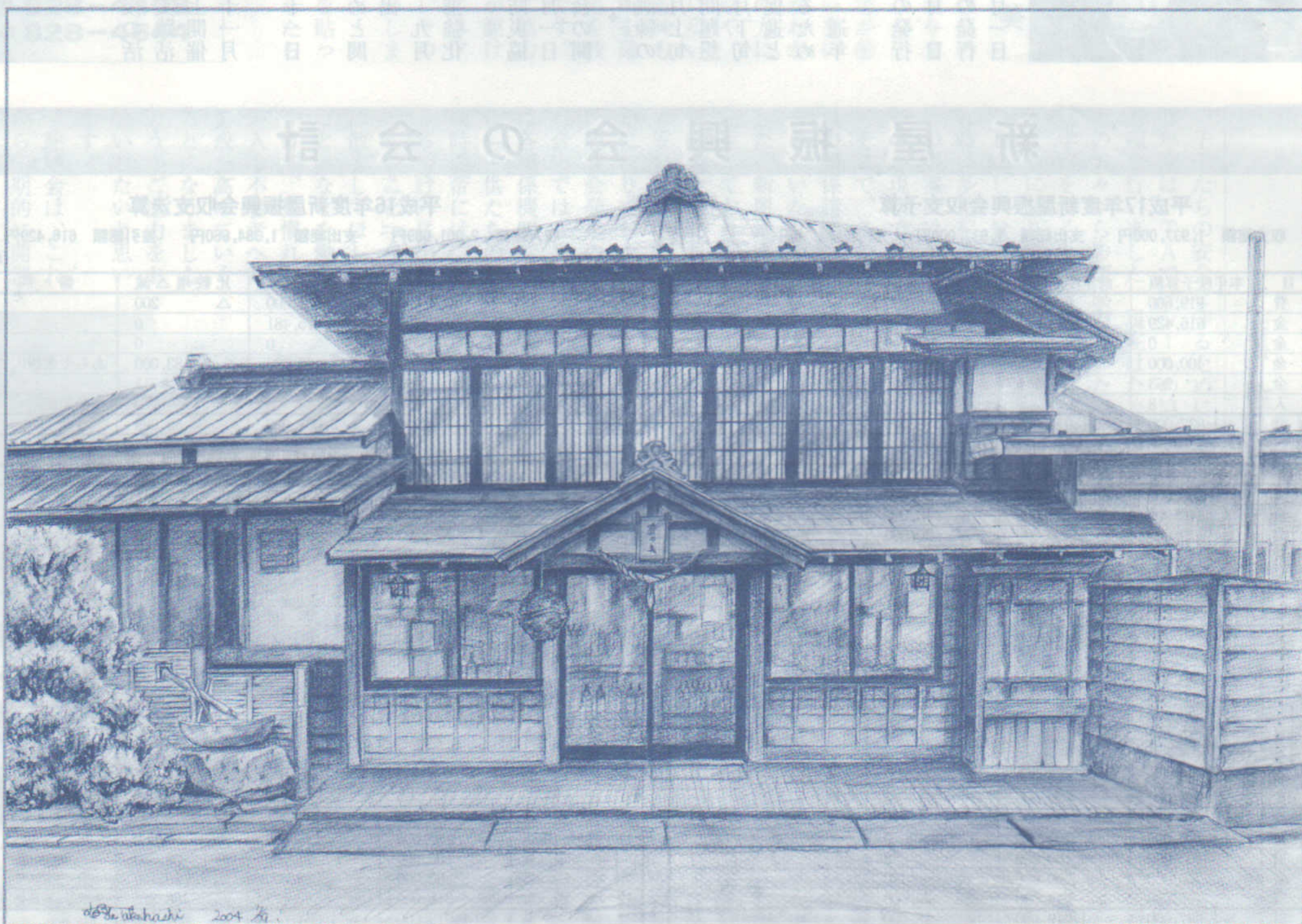
あ ら や 衆 報

No.105 平成17年8月1日

- ② 新屋振興会定期総会より
- ③ 日新小だより
- ④⑤ 地域の活動から
- ⑥ サークル活動
- ⑦ 新屋のことば

発行・新屋振興会 会長高橋昌一
 編集・新屋振興会広報部
 印刷・株式会社JAプリントあきた

残そう 新屋の街並



国萬歳酒造店

常に感謝の心で



新屋振興会会長
高橋昌一

最高の晴天に恵まれた日吉山王祭の齋行、雨に少しはうたれたものの子供の健やかな成長と無病息災を祈る鹿島祭も無事に終り、第三回新屋地区スクールコンサートが今年も町民の皆様に大きな感動を与え終了しました。

もうまもなく秋田市夏まつり雄物川花火大会がやってきます。月日が過ぎるのも早いもので、八月を迎え、暦のうえては二十四節気の立秋となります。

町民の皆様には、新屋振興会の事業推進につきまして、日頃温かいご理解と格別のご協力をたまわり厚くお礼を申し上げます。

昨年は建都四百年の歴史的節目の年でありましたし、今年は一市二町の合併による新秋田市が誕生し更なる飛躍を誓った年でありました。このたびの合併は、明治二十二年と昭和二十八年のこれまでの二回とあわせ三大合併と称せられ、日本の地方制度を大きく変える市町村の大合併であります。

新しく秋田市民となられました河辺・雄和地区のみなさんとともに、市勢発展とまちづくりの第一歩を踏み出したことを共に慶びたいと存じます。

さて、齊藤茂太さんの「い、言葉はいい人生をつくる」の著書に「ありがとう」を多く言うこと、ストレスが少なくなるという一節があります。その中で「イギリスでは、会話の後にみなキュツという。そしてニッコリする」と。「キュツ」とはサンキュウのことである。たしかに英

国人は、ちよつとしたことにも必ずサンキュウとつけ加える。デパートで買物をしても、店側はもちろん、買った人も「キュツ」。

小さな感謝が、人間関係をどれほど和らげてくれるか、はかりしれない。この「キュツ」に、必ずニッコリと微笑みを添えるところが、またいい。と記述されており、

又「生んでいただいたこと、育てていただいたことへの感謝の心。ここにあり

がどうの原点がある」(天明茂・宮城大

学教授)と述べています。私たちは日常生活において「ありがとう」という言葉を交わし合えば、より良い明るいまちとなると思えます。「ありがとう」の感謝の心を忘れることのないように。

平成十七年度新屋振興会 定期総会より

平成十七年度の定期総会が、去る四月十一日午後六時三十分より秋田市新屋支所会議室で開催されました。

最初に高橋会長から、昨年の事業運営については、皆様のご協力によって滞りなく終了出来ました。本年も西部工業団地に大規模な企業が進出します。住みよい町づくりに適進したいとの挨拶がありました。

続いて、議長には駅前町内会長の深井繁氏を選出し議事にはいり、最初に横山事務局長より、十六年度の事業実施報告及び一般会計・特別資金会計・新年会収支決算について報告があり質疑に入り、議長が、特に意見もなく満場一致で承認されました。次に十七年度の事業実施計画・一般会計・特別資金会計収支予算(案)が提出され、予算について質問が出されましたが、いずれも原案通り承認されました。

◎平成十七年度の主たる事業計画

新屋支所と西部公民館に新屋コミセン機能を備えた(仮称)市民サービスセンターの早期建設促進

◎平成十七年度各部事業計画

※事務局

- ① 平成十七年度会計監査
- ② 平成十七年度定期総会
- ③ 三役部長会議 (年四回)
- ④ 町内会長・理事連絡協議会 (年三回)



- ① 平成十七年度除排雪問題懇談会の開催 十一月下旬
- ② 自主防災組織の結成促進と防災活動の前進を期するための取り組み 通年

※広報部

- ① あらや衆報一〇五号の発行 八月一日
- ② あらや衆報一〇六号の発行 一月一日

※総務部

- ① ゴミフォーラム(今後の活動方向は、啓蒙活動が実践活動とするかを見定めた上開催する) 十月又は十一月
- ② 新屋町新年会の開催

※企画開発部

- ① 要望事項の取りまとめと関係機関への要望書の提出 六月～九月
- ② 議員(顧問)との連携強化

※安全対策部

- ① 第五回新屋地区自主防災協議会総会の開催 九月一日
- ② 第五回自主防災講演会の開催
- ③ 第五回新屋地区防災訓練の実施 十一月上旬

新屋振興会の会計

平成17年度新屋振興会収支予算

収入総額 1,937,000円 支出総額 1,937,000円 差引総額 0円

項 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増△減	備 考
1 会費	919,600	902,800	16,800	
2 繰越金	616,429	615,481	948	
3 繰入金	0	0	0	
4 協賛金	400,000	400,000	0	あらや衆報広告料
5 寄付金	963	711	252	
6 雑収入	8	8	0	
合 計	1,937,000	1,919,000	18,000	

項 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増△減	備 考
1 会議費	260,000	230,000	30,000	
総 務 費	140,000	130,000	10,000	
理 事 会 費	120,000	100,000	20,000	理事会、三役会、町内会長・理事連絡協議会
2 事務費	140,000	140,000	0	
消耗品費	70,000	70,000	0	
通信費	70,000	70,000	0	
3 部会活動費	80,000	80,000	0	各部活動経費
4 陳情費	50,000	50,000	0	
5 広報費	870,000	870,000	0	
印刷費	640,000	640,000	0	あらや衆報印刷代
編集諸費	160,000	160,000	0	
謝 礼	70,000	70,000	0	
6 安全対策費	40,000	40,000	0	自主防災組織関連経費
7 罹災見舞金	1,000	1,000	0	
8 負担金	80,000	70,000	10,000	各種団体への協賛金
9 補助金	20,000	20,000	0	町内会長研修会
10 繰出金	40,000	40,000	0	新年会会計への繰出金
11 諸支出金	160,000	160,000	0	
渉外費	100,000	100,000	0	
雑 費	60,000	60,000	0	
12 予備費	196,000	218,000	△ 22,000	
合 計	1,937,000	1,919,000	18,000	

平成16年度新屋振興会収支決算

収入総額 2,001,089円 支出総額 1,384,660円 差引総額 616,429円

項 目	本年度予算額	収入 済 額	比較増△減	備 考
1 会費	902,800	902,600	△ 200	
2 繰越金	615,481	615,481	0	
3 繰入金	0	0	0	
4 協賛金	400,000	483,000	83,000	あらや衆報広告料収入
5 寄付金	711	0	△ 711	
6 雑収入	8	8	0	預金利息
合 計	1,919,000	2,001,089	82,089	

項 目	本年度予算額	支 出 入 済 額	比較増△減	備 考
1 会議費	230,000	213,483	△ 16,517	
総 務 費	130,000	115,545	△ 14,455	
理 事 会 費	100,000	97,938	△ 2,062	理事会、三役会、町内会長・理事連絡協議会
2 事務費	140,000	122,883	△ 17,117	
消耗品費	70,000	54,963	△ 15,037	事務用品、印刷コピー代
通信費	70,000	67,920	△ 2,080	切手、ハガキ代等
3 部会活動費	80,000	36,630	△ 43,370	各部活動経費
4 陳情費	50,000	31,650	△ 18,350	西部地区振興会連絡協議会陳情経費
5 広報費	870,000	658,042	△ 211,958	
印刷費	640,000	492,398	△ 147,602	あらや衆報印刷代
編集諸費	160,000	113,644	△ 46,356	
謝 礼	70,000	52,000	△ 18,000	衆報配布お礼等
6 安全対策費	40,000	32,923	△ 7,077	自主防災組織関連経費
7 罹災見舞金	1,000	0	△ 1,000	
8 負担金	70,000	67,000	△ 3,000	さくら公園親睦会、新屋体協等
9 補助金	20,000	20,000	0	町内会長研修会
10 繰出金	40,000	30,977	△ 9,023	新屋町新年会会計への繰出
11 諸支出金	160,000	121,400	△ 38,600	
渉外費	100,000	71,500	△ 28,500	
雑 費	60,000	49,900	△ 10,100	
12 予備費	218,000	49,672	△ 168,328	フォーラム座談会、桜橋初め式
合 計	1,919,000	1,384,660	△ 534,340	

表 彰

○瑞寶雙光章 危険従事者叙勲

安藤 昭二郎 (扇町)

○厚生労働大臣特別表彰

加藤 傳一 (駅前町)

高野 卜三 (日吉町)

○秋田市功労者表彰

町内会長 海風 敏夫 (下表町)

民生委員 伊藤 一 (北新町)

町内会長・評議員一覧表

No.	町 内 名	町内会長・評議員	電 話
1	上 表 町	坂本 隆二	4 8 7 6
2	中 表 町	齊藤 重孝	0 9 0 7
3	比 内 町	佐々木勇吉 ※谷藤 進	3 1 9 5 4 5 4 7
4	愛 宕 町	小野 良治	2 5 9 6
5	市 営 住 宅	石井 紀夫	2 4 3 4
6	関 町	佐藤 吉茂	7 3 2 3
7	関 町 後	中山 清造	0 8 2 5
8	県 営 住 宅	今野 博允	1 5 9 4
9	北 新 町	川田 直政	6 9 7 9
10	南 新 町	南波 郁夫	4 0 2 5
11	緑 町	小島 初男	2 0 0 9
12	笹 町	大塚 陽一	1 7 6 6
13	大 川 町	伊藤富美雄	3 9 5 1
14	十 条 団 地	富田 漣	7 6 3 8
15	沖 田 町	鈴木 恭治	6 5 4 7
16	南 団 地	金高 光男	6 0 5 6
17	田 尻 沢	佐藤 金一 ※伊原 恒美	6 8 7 9 5 4 2 0
18	高 美 町	尾玉 秋男	6 1 0 9
19	下 表 町	海風 敏夫 ※大塚 誠智	7 3 1 5 3 0 1 5
20	駅 前 町	深井 繁	5 6 8 1
21	はまなす町	渡部 悟	1 8 3 2
22	日 の 出 町	藤田 徳治	5 8 2 0
23	改 良 住 宅 町	清野 久雄	1 2 3 0

※は評議員

新屋振興会役員名簿

役 職 名	氏 名	電 話	役 職 名	氏 名	電 話
会 長	高橋 昌一	2 1 5 7	編 集 主 幹	藤田 強	6 4 4 9
副 会 長	藤澤 浩	4 0 0 1	理 事	伊藤 一	3 1 9 6
〃	高野 卜三	3 6 1 7	〃	石澤 千秋	3 0 3 3
総 務 部 長	小松 勉	3 2 2 8	〃	森本 読春	2 2 7 6
理 事	熊地 ケン	4 0 8 2	〃	鈴木 幸子	8 6 8 6
〃	富野 昭雄	4 1 1 8	〃	渡辺 靖子	2 3 6 3
〃	大塚 正一	2 0 7 8	事務局長(会計)	横山 秀男	3 6 7 0
〃	石井エミ子	2 4 3 4	理 事	鈴木ケイ子	3 3 7 2
〃	富樫 仁英	5 4 5 7	〃	船木 重保	888-8080
企画開発部長	斉藤 政雄	4 3 6 9	〃	佐々木 博	888-8080
理 事	佐藤 金一	6 8 7 9	会 計 監 事	谷口 武	2 6 7 1
〃	海風 敏夫	7 3 1 5	〃	佐藤真知子	3 2 4 7
〃	渡辺 一義	6 6 5 8	相 談 役	穂積 惇	3 2 2 1
〃	赤沼 悦子	4 7 5 4	〃	長谷部周治	0 0 0 1
〃	藤原久美子	5 1 0 2	〃	池田 正	2 3 2 4
安全対策部長	中津川正次郎	4 2 3 5	顧 問	穂積 志	6 5 9 5
理 事	佐々木勇吉	3 1 9 5	〃	田口 聡	5 2 4 3
〃	菊地 幸子	5 4 0 7	〃	新岡 雅	2 2 6 1
〃	沢田 一弘	3 8 6 8	〃	赤坂 光一	1 9 3 3
広 報 部 長	高橋 寛	5 7 9 4			

日新小だより

子供緊急避難所

④シールについて

日新小学校PTA生活安全部長 加藤 久美

昨年から始めた子供緊急避難所の設置も、たくさんの方々のご協力により二百九十箇所あまりとなりました。

これは、地域において、子供たちが変質者や不審者から身の危険を感じ、緊急に大人の援助を必要としたときに駆け込む場所を表示したものです。子供が緊急避難できる家や店などを明示し、地域の大人が子供たちを温かく見守っていく地域社会づくりをめざすものであり、今ではほとんどの小学校区で行われております。

⑤シールは写真のようなシールで、各町内会、保護者へ協力を依頼し、玄関などの見えやすい場所に貼付していただいております。学校では、子供たちが万一、不審者に出会ったら

①知らない人に誘われてもついていかない。
②悪い誘いや車には乗らない。
③大声を出す。
④すぐに逃げなどの対応を指導しております。

その際にこの④シールの



こども きんきゆう
子供緊急
避難所

日新小 828-4408
西 中 828-4644

の貼ってあるところに駆け込めるといふことも指導しております。しかし、普段からのお宅が④シールの家であるか覚えていないと実際に駆け込めるかどうかわかりません。そこで、保護者の方には、お子さんと一緒に通学路や、普段遊んでいる場所を中心に歩いていただいて、④シールの意味も含めて緊急避難所の家の場所を確認し、いざというときの対応を覚えていただけたら一層安心です。また、緊急避難所としてご協力いただいたお宅には、子供が駆け込んできたときの「対応マニュアル」をお渡ししております。その際は、どうかよろしくお願いいたします。

もし、この後も④シールを貼っていただけるお宅がありましたらお願いしたいと思います。

「日新小安全対策懇談会」の発足

会長 佐京 宗史 (日新小PTA会長)

子供たちの安全を守るために、昨年度はPTAで④シールの協力依頼を行いました。現在はたくさんの方々からの協力のおかげで、通学路を歩くと④シールが目につくようになりました。

しかし、登下校時や休日、夕暮れ時に多く起こる不審者の声かけ等の事案には十分対応出来ていないのが現状です。

そこで、この対策のために、地域の関係諸団体の代表の方から集まっていただき、話し合いをいたしました。新屋地区でも声かけ事案が発生しており、「日新小安全対策懇談会」を立ち上げて、子供たちの安全について話し合っていくことになりました。

懇談会発足の話し合いでは、当面は各関係機関ごとに「子供たちの下校時間帯には、できるだけ外に出てほしいこと」「夕方に散歩してほしいこと」などを働きかけて、見慣れない人や不審者への警戒を高めていくことになりました。どうかご協力をお願いします。

懇談会は、これから定期的に開催し、警察の方からの情報や各関係機関からの情報をい



ただ、地域の安全性についてチェックしていくことになりました。また、他地域でも行われている地域安全パトロール隊のような活動については、これから話し合っていくことになっております。子供たちの安全の原点は、家庭にあり、そして地域にあると考えますので、どうかよろしくお願いたします。

関係機関は、次の通りです。振興会、交番、市民憲章、社会福祉協議会、防犯協会、婦人会、老人クラブ、少年保護育成委員会、子供会育成連絡協議会、民生児童委員協議会主任児童委員、PTA

日新児童館 創立二十周年の思い出

日新児童館運営委員長 森本 読春

昭和六十年一月十二日、日新児童館が誕生、今年で二十周年を迎えました。地域の「子どもの城」健全育成の場「日新児童館」本来、学校敷地内に建設されるはずの児童館、敷地が手狭ゆえに学校を離れ建設されました。

まさに寝耳に水のごとく、ある日突然、秋田市教育委員会より児童館がオープンするので宜しくとPTAに話があり、又管理に関しても組織だったPTAが妥当だろう頑張ってくださいと、真冬、そして手探りの中での開館であった。幸い六年部PTA会員の皆さんが最後の奉仕として卒業まで頑張ってくださいましたし、その間、他校の児童館の取組みや資料収集、規約作りに奮闘する。併せて児童育成クラブ員を募り発足させる。

しかし、四月からの運営を考えた時、五月のPTA総会での児童館部の発足は待てず、新屋地区の子ども会組織に働き掛け、協力を頂き二十一町内子ども会世話人の当番のもと、一日二名の方を張り付け運営に对应しました。各町内の皆さんは顔馴染みであり、都合の悪いときは声を掛け合い、譲り合い、当番を交替



日新児童館鹿島人形づくり

出来たことでした。大儀としては、いずれお世話になるであろう我が子の為、年一度の奉仕をお願いいたしますの掛けに賛同を頂いたことです。その後、単なる地域任せではなく、行政としても本格的に児童館運営に取組み厚生員を配置、育成クラブ、運営委員の充実を図る：学校週五日制がスタートし、子どもたちの土曜日の過ごし方が社会の大きな関心事になり、児童館の果たす役割の重要性が論じられると共に、児童館は学校外教育の拠点として注目されるようになりましたことは、皆さんもご承知のことと思います。もとより児童館は留守家庭児童の健全育成を目指してのスタートでありましたが、今や学校教育との両輪で子どもたちの健全育成の使命を担うことになりました。

最後に、地域の皆さんと手を取り合い、子どもの健全育成に頑張ってください。

買い物は新屋地区の商店から

地域の活動から

地域防犯について

交番署長へインタビュー

広報部

今回は、地域の防犯を考えてみようと思ひ、新屋交番の署長さんにインタビューを行いました。

交番は二十四時間体制

最近、夜間の事故や事件が多いため、夜間の体制を強化し、交番も二十四時間体制(三交代制)にしています。夜間のパトロールで、不在にしていることもあり、交番は明かり(電気)をつけています。また、交番に署員が不在であっても電話等は本庁の方へ転送されていますので、二十四時間連絡は取れる体制になっています。

交番相談員制度

地域の皆さんとコミュニケーションをとる意味でも、交番相談員という制度が作られました。これは、警察官を退職した人で業務に詳しい人が、平日交番に常駐し、警察官不在時に電話での応対や落し物・拾い物などに対応してあります。本庁へ行くと担当制になっており、窓口をたらい回しにされることはありませんが、交番の方が小回りがきくということはこの制度が作られました。受付してもらえると、話を聞いてもらえらるなどのよい反応があります。

管轄は雄物川、新屋、下浜、浜田

新屋交番の管轄は、雄物川から新屋、豊岩そして浜田、下浜まで

です。最近の事件としては夜間の泥棒、ロシア人による船外機窃盗、自動販売機あらしなどがあります。

また、日中パチンコ店やスーパなどで置き引きなども発生しております。スーパでの中置き引きは、年間二十件ほどあります。混雑時はやらないよう、むしろすいている時間帯を見計らってやっています。スーパでの買い物時には注意してください。また、チカンも数件届出ができています。

地域の目線での防犯が大切

危険な場所や、道路で危ない箇所があれば、交番へ連絡をして下さい。市に要望を上げてもらえなかが改善しない時でも、警察からの要請で改善が早まることもあります。また、あまり見かけない他県ナンバーの車が犯罪に関係していることがあります。定期的にはパトロールし、そのような場合には事前にチェックもできます。みなさんの情報が地域の犯罪を防止できます。ご協力をお願いします。

署長さん、お忙しいところどうもありがとうございます。何かあれば、まず交番へ連絡してみよう。みなさんの情報が地域防犯に役立っています。

新屋交番 八二八―二二二

地区で高齢者を

交通事故から守りましょう

秋田地区交通安全協会新屋支部長 工藤伸也

秋田中央警察署管内で楢山・新屋が交通事故防止モデル地区として推薦されました。

活動推進委員十三名が委嘱され、事故防止について学んでいただく「高齢者交通安全湯等生大学」の入学式が去る五月一八日、アトリエもさで、およそ五〇人が参加して開催されました。

「交通安全教室に参加して、温泉に行こう」のスローガンで、前期(五月―七月)、後期(九月―十一月)に行われます。

一 事故から自らの命を守る知識を身につけましょう。
二 自ら気づかなくても、能力の衰えがあります。
三 歩行や運転の場合は、安全かどうか十分確かめましょう。
四 とりわけ日暮れや夜間の歩行には、反射材の活用(体験型講習会)などで再確認しましょう。



この度、高齢者有志(六五歳以上の方々)がチームをつくり、無事故、無違反の達成の共通の目的に向かってお互いに励まし合うのは、このうえなく結構なこと。チームの人数を近所で制限し、チームを徐々に多くし、リーダーを設け、チームごとに集団で一緒に行動するのも、高齢者の事故防止を図ることになり、一人ひとりがいつまでも、生き続けることにはしなないでしょうか。

自主防災活動の

更なる前進をめざして

新屋振興会安全対策部長 中津川 正次郎

新屋地区に自主防災組織(新屋地区自主防災協議会)が結成されたのは、今から四年前の九月一日であった。以来、町内会段階の自主防災組織(町内会自主防災隊)の結成促進、防災講演会の開催、防災訓練の実施などを課題として取り組んで来た。当時四組織だった自主防災組織は一九組織となり、一月第一日曜日(秋季防火週間初日)を定例とする新屋地区防災訓練には二百人弱の参加者が集まるようになって来た。

また越えるべき課題は少なくないが、町内会を中心としてこれまで来たという達成感を大切に、今後の活動を着実に積み上げて行かねばならない。

活動は「出来ることを継続」

「自分達の安全は自分達で守る」ことを主旨としている。しかも「災害」はいつ来るかわからない。だから不測の備えが大切になる。しかし、今日の高齢社会の中の日常生活を考えた場合、高度の活動内容を決めても実施できないのではないかと思われる。そこで、新屋地区では「日常無理なく出来ることを継続して進めよう」という動きが活発化して来ている。

日常は「火の用心」が鉄則

日常でも災害時でも火事を出さないことは鉄則である。「火の用心」

災害時には「安全に避難」

不幸にして災害が起きた場合、初期消火が必要なことも想定されるが、まず「安全に避難する」ことが第一である。

- 「秋田市防災カルテ」は、新屋地区の避難所・避難場所を次のように定めている。
- 日新小学校
- 西中学校
- 美短附属高等学院
- 栗田養護学校
- 西部公民館(以上屋内)
- 日新小グラウンド
- 西中グラウンド(屋外)

しかし、高齢者や身体の不自由な人達等が、緊急に前記の避難場所にとり着くことが困難なことも予想される。そのためいくつかの町内会では「緊急避難場所」を指定し、看板等標識の掲出をはじめ、防災活動に終りはしない。知恵と経験を生かして更に前進しよう。

「ゴミ減量強化運動」学習会に参加して

新屋婦人会 生活部 田口 トモ子

新屋婦人会も四月十三日、新屋委員総会より十七年度の活動を開始しました。婦人会の重点活動目標に「環境を守る運動の推進」を掲げております。私達生活部として環境を守る運動に何が出来るのか話し合いをしました。そこで秋田市では昨年からの市民の協力でゴミの減量強化運動として「環境貯金箱作戦」を実施していることをお聞きし、この運動の重要さを痛感し「ゴミ減量強化」を本年の活動に取り上げました。六月十日秋田市環境企画課より池端主席生查をお迎えし四十名の参加で学習会を開催致しました。一時間のお話しを聞いての中で私自身今まで家庭ゴミ、資源ゴミと分類して来たものの特に家庭ゴミにはトレイ、お菓子の箱等何でもポイポイと投げていたことががはずかしい気持ちになりました。この日参加した一人ひとりも非常に関心を持っていただき、環境企画課より提案のe市民認定システム「初級コース」チャレンジ宣言に十三名の方が参加してくるようになりました。

私は次の日から、コーヒールやお茶のかすを乾燥させ、又紙袋を用意しその中に使用したメモ用紙包装紙等を入れ、まず出来ることから実践しています。ノーベル平和賞受賞者でケニアの環境副大臣をつとめている「ワンガリ・マタイさん」の口癖となった言葉「もったいない」は、来日した際に「物を粗末に扱うことを惜しむ」日本文化を象徴するこの言葉に魅せられて国際会議などでも連呼して、世界に広めているそうです。

今回の学習会は、ほんの小さな一歩ですが、今後より多くの人々が環境問題を大事にとらえていただけたらと思います。



17年度ゴミゼロフォーラム開催

過去3回開催されましたが、啓蒙活動としてとらえるか、実践活動としてとらえるのか、今しばらく議論を重ねるため、各町内会、各種団体に呼び掛け、前回同様、座談会方式で左記のとおり開催します。

日時：10月23日(日) 午後1時30分
場所：新屋支所二階会議室

表紙絵のいきさつ 新屋のまちなみは宝物

秋田公立美術工芸短期大学
助手 菅原 香織

新屋では、海と川のある地理や自然、良質な湧水や原材料、交通の要所という様々な条件に恵まれ、古くから酒や醤油などの醸造所が営まれてきました。現在も表町通りに軒を連ね、まちの歴史を感じさせる景観を形成しています。昨年、美短の環境デザインコース(澤田享教授)では専攻科の授業の一環で、学生4名と、新屋の地域産業とまちなみ景観についての調査研究を行いました。このスケッチはその時の調査を元に、現在環境デザインコース専攻科に在学中の高橋郁衣さんが描いたものです。これは新屋郵便局向いにある国萬歳酒造ですが、ほかには、店舗では、ひろ建築工房、森川商店、黄金井酒造、森九商店、高長寿司、鈴木自転車店の蔵、大彦商店、住宅では辻永家住宅、大嶋家の蔵、川口家住宅(敬称略)の計11棟を描きました。

国萬歳酒造については、先日、登録有形文化財に指定され、その価値が高く評価されています。日頃見なれたまちなみも、一つ一つの建物の佇まいが連なってこそその土地ならではの雰囲気というものが醸し出されます。是非これらのスケッチを通して、新屋のまちなみの持つ魅力と価値を再発見して、「湧水の郷」にふさわしい美しいまちなみづくりに役立てていただければと思います。

みんなの登校日『みんなのパソコン教室』について

秋田県立栗田養護学校図書情報主任 鈴木 健

今年度、県教育委員会では多くの方々へ学校教育を理解していただくため、全県すべての学校で年二回「みんなの登校日」を設定し、自由に学校を参観していただく期間を設けることになりました。

本校では六月二十日(月)と二十三日(木)と十一月十六日(水)と十九日(土)の二回実施することになりました。このうち六月の一回目では授業や部活動参観のほか、高等部で実施している作業学習を体験していただく場面も設定しました。そして二十一日(火)と二十二日(水)の午後には「みんなのパソコン教室」も実施しました。

- 一日目 六月二十一日(水)
一三・三〇・一五・〇〇
「パソコンにふれてみよう」
初心者用の自作ソフトを使用し、楽しみながらマウスやキーボードの使い方を練習する。
- 二日目 六月二十二日(木)
一三・三〇・一五・〇〇
「デジタルカメラを使って」
デジタルカメラの操作を学んだ後、実際に撮影したものを、文書ソフトを使って文字を入れ絵がきにする。

参加者は地域の方々を中心に述べ九名でした。特に二日目はデジタルカメラの操作についても簡単に触れたので時間がかり、三十分ほど時間がオーバーしてしまいましたが、参加者のみなさんが最後まで和気あいあいとした雰囲気の中、真剣に取り組んでいる姿がとても印象的でした。



車のことなら なんでも

有限会社 石和田自動車

秋田市新屋大川町19-81

0120-28-3037

カーナビ倶楽部 小玉自動車

民間車検工場、全労済指定工場、車検、钣金塗装
良い設備、すぐれた技術、まごころサービス

秋田市新屋扇町7-8 828-5645(代)

加藤自転車商会

新屋駅前中央通り
TEL 828-4327



ガレージオートハウス

〒010-1622 秋田市新屋日吉町11-1
TEL (018)828-0208

サークル活動

美知の会

陶芸サークル

小野 淑子

公民館入口の右側通路を通りぬけると、陶芸教室（西祥窯）があります。建物は古いので雨が降ると雨もりがあり、暑くなると蚊や虫の出没に悩まされます。クーラーもなく、皆汗だくで頑張っているこの頃です。部屋が狭いので現在は七名で活動しています。



各自自由制作 成形→乾燥→素焼→釉薬かけ→本焼 と進みます。以前は講師の先生が来てくれていましたが、高齢のため今はお休みしております。各自試行錯誤しつつ、互いに知恵を出しあい、造っています。粘土の種類、釉薬の種類も数多くある中から、皆で相談しながら選び、独自の発想で形にする喜びは格別です。本焼して一週間後の窯出しは、ワクワクしま

す。取り出して手に取るとそれぞれの顔が明るくなり、話はずみです。続けていて良かったと思える瞬間です。

秋田民謡一二三会

代表 佐藤 隆太

私達秋田民謡一二三会は毎週木曜日午後一時から四時まで会員皆さんで楽しみながら活動しております。講師は居りませんが、唄って健康づくり、友達づくり、会員の和をモットーとしております。一二三会の名称は今から二十三年前まで新屋に住んでいた秋田民謡のベテラン歌手村岡一二三さんを先生として結成した会です。そのまま会の名称として現在に至っております。現在の会員は十六名ですが、初心者大歓迎ですのでどうか入会して下さい。



西部公民館短歌会

渡邊 五郎

短歌の起源は、七世紀（天平宝享三年）頃万葉集が最古といわれております。

万葉集は長歌、短歌、旋頭歌を併せて四千五百首を、大伴家持が撰せられたと聞いております。万葉集短歌の「見そなわす」「聞こしめす」「知らしめす」見る、聞く、知ると深いこころに、とどいた日本人の本来の感情表現と歌の流れに添った温かい気持は、現在の言葉の廃れた日本人の生活に最も欠落した言葉を補うべく正しい日本語の調べと、想像力を陶冶するものです。小・中学校からも現在は盛んなる短歌に対する魅力にひかされて、新しく短歌を見据え自覚する学校が増えています。NHK全国短歌大会には、多くのジュニアの部に年少者入賞が増えて中央歌壇の先生方を喜ばせているのが現実です。西部公民館短歌会は、現在、十二名の会員ですが、是非とも正しい日本語を勉強される方の入会を望むものです。文語表現でよし、口語表現でよし自身自身の行動を短歌に託することは、面白い生活の一端です。



ストレッチ・ダンベル

笹村 千代

サークル結成のきっかけは平成十五年二月に西部公民館で行われたストレッチ・ダンベルに参加した人達が太田裕子先生指導のもと数回体験をし、終了する頃には、だんだんと興味がわいてきて「もっと続けていきたい」という皆の熱意で「ダンベル」サークルが誕生し、第一回目が四月十四日にスタートしました。当初は活動日も月に二回でしたがその後、回数も増え、今年度からは、第一・第二・第三・第四月曜日の午前十時から約一時間活動をしています。サークル名も「ストレッチ・ダンベル」と新たに現在、十五名のメンバーで毎回、楽しみながら気持ちのいい汗をかいております。ダンベルは特に激しい動きもありませんし、有酸素運動ですので年齢に関係なくできることが何よりです。又、先生は毎年、東京で開催される「日本体操祭」にも希望者を連れて行って下さり後日この時のお話しを聞けることも楽しみです。



フラダンス同好会

代表 加藤 道子

フラダンス同好会を結成してまだ二年余りです。フラはハワイの美しい自然や物語りを体全体で表現しております。年齢体力に関係なく素足で一人でも踊れるのが魅力です。軽やかなハワイアンリズムに乗って青い海、青い空をイメージしながら踊っている内にいつの間にか心が癒され幸せな気持ちになります。フラを続けることで、背筋が伸び姿勢も良くなり筋力持久力がつき健康に良いと実感しております。いつまでも美と健康のため魅力あるフラダンスを、生涯学習として続けて行きたい。又ボランティア活動にも積極的に参加し、交流の輪を広め地域に貢献出来ればと思っております。老化は足かかと云われておりますが、寝たきりにならないためにも、自分の健康は自分で守り生き生き人生を送りましょう。素敵な音楽に乗って体を動かし、い、汗をかき踊ってみませんか。これからも会員の方々の親睦を深め、相互の人間関係をお話したいと願っております。



翠晶会

代表者 菅原 千エ

おどりが好きなことで、友達から一緒に誘われたのがきっかけで今日に至っています。日は浅いが翠晶会として西部公民館サークルの仲間に入れて頂き嬉しかったです。小さな会ですが、互いに手を取り合っって心をひとつにして周りからの信頼と、和と輪を大切にして日々楽しみながら稽古にいそしんでいます。



去年は建都四〇〇年とあって、文化団体連盟では一昨年、末代まで残すとのことで、新しく秋田音頭振り付けをされました。市商工会議所で、新秋田音頭の講習会を開催私達も何度と受講させて頂きました。そして新屋婦人会有志の方々に練習を重ね秋田市夏まつり、竿燈おどり、花火おどりフェスティバルに参加できましたこと、春、さくら公園にてさくらまつりにおどりで協力、夏、友愛の郷さんの盆おどり、慰問や老人クラブ等、主にボランティアで各サークルさんと一緒に活動させてもらっています。西部公民館にお世話になりながらこれからもよろしくお話し致します。

その殆どが消えてしまった

新屋のことは

川田直政

このたび「あらかや衆報」編集部から今私たちの生活の中から消えつつある方言（主として新屋を中心として）について明るい方を紹介してもらいたいとの依頼があり、以前私たちの会（秋田市身体障害者協会新屋分会）の会長であった高橋長市氏（新屋扇町一三十一）が、西部公民館の指導のもと行われている「のぞみ学級」で方言についての講義を行っていたので高橋様を紹介しました。高橋様に原稿の執筆を依頼したところ、現在体調がすぐれず、無理であるということから、高橋様の資料をもとに私が代筆という形で何回に分け、掲載することにしました。

ただ、今回の言葉の中でも意味や使い方の不明なところは、高橋様に直接お会いし、解明しながら綴ったのですがまだまだ不十分なところがあると思います。御指摘頂ければ幸いです。

(ア)の部

- ・アエゴデエネア
 - ①手応えがない
 - ②応答がない
- ・ア カ
- ①垢
- ②水または尿（漁師の隠語）梵語 閩伽（あか）が鈍ったものとおもわれる
- ・アガラカグ
- ①排尿すること（漁師の隠語）
- ・アガドリ
- 敷布
- ・アグジグ
- 有り余る
- ・アグデアチグ
- 悪口雑言を言う
- ・アグド
- 踵（かかと）
- ・アグネモチ
- ①手にあます
- ②手におえない
- ・アゴガサレル
- 回りが騒がしいので振り回されるようだ
- ・アゴタダギ
- 耐えようもない寒さ
- ・アサジケ
- ①米粉又は片栗粉を鍋で練り、酢、砂糖で調味果実などをあしらったもの祭典や法要料理の一品
- ・アサデラシ
- 朝照らし
- 朝焼けの日は概ね昼前から雨となる
- ・アサデラシモゴナガヒ
- 朝焼けの日、入り婿は早くから働かされ、あげくに雨でずぶ濡れとなる
- ・アザネア
- 物を粗末にする

アジガリ

- ・アジガリ
- 預かり（商品券）葬儀や法要の際、豆腐、乾物を御当家へ贈る習わしがあった。巻紙に墨書きで冒頭に「預」と書かれてあったアジギカラ
- 小豆殻 他人と反対の言動をする人（豆殻は右よれであるが、小豆の殻は左によれることから）
- ・アジャラコ
- 砂糖、酢で調味した汁へ果実、海藻、野菜等をあしらった物
- ・アザジゲと同工異曲
- ・アジャラコミデエダ
- アジャラコには色々なものが混じるので、雑多なものが混じることをいう
- ・アダマニアワネア
- 身分不相応なこと
- ・アダマサテエアゲル
- 失敗したことを後悔すること
- ・アツチャ
- ①姉さん
- ②お手伝いさん
- ③向こう（語調により）
- ・アトサン
- ①仏壇
- ②仏様
- ・アドヒギ
- 後引き
- 結婚式の本披露宴に招待以外の二次的な人達への披露宴 結婚式の翌日に行われ二、三日に亘ることもあった
- ・アドメア
- 後悔
- ・アバアバメグ
- 目的もなく界限を歩き回る
- ・アヘチギダ
- ①愛想が尽きた
- ②呆れた
- ・アメル
- 食品が腐敗した

アモドフモドネア

- ・アモドフモドネア
- 何かなんだか掴まえどころがない
- ・アワゲネエ
- ①儂い
- ②悲しい
- ・アワニカゲヘニカゲ
- 訳の分からぬままにもみ消す
- ・アンニヤグ
- 餡焼き
- 米粉を固く練り餡を包み平たくして鉄鍋で両面を焼いたもの
- ・アンピン
- 大福餅
- ・アンペモノ
- ①安物
- ②偽物

(イ)の部

- ・イドヨ
- 体長七十cm、背中と胸にトゲのあるトゲ魚の一種。早朝雪解けの頃、旧農業倉庫の田圃の排水路に群をなしていた。ヒロコとこの魚影を見つけると長い冬から待ちわびた春がやっとそこまでと、ほっとしたものだ。塩焼きにすると美味（以下次号）

編集後記

今回の一〇五号には、西部公民館利用者の各種サークル活動の紹介を、掲載しました。約五十団体の皆さんが、それぞれのサークルで活躍（楽しんで）している姿を今後特集を組みながら随時紹介して行きたいとおもっております。

今回の企画に快く協力して貰った。西部公民館、サークル運営委員会の代表金澤國太郎さんに感謝をし、次回の取り組みにもよろしくお願いたします。

油 灯 器具 のご用命は

電話 (828) 4514 (代表)

FAX (828) 4515

秋田市新屋大川町5-9

日新プロパン株式会社

十條ゴルフガーデン

日本製紙クラブ

十條きのこ園

秋田十條化成株式会社

秋田市新屋鳥木町1-1

828-1776

お手持ちの写真で作ってみませんか？



・うちわ ・ミール ・カレンダー
・バズル
何でもご相談下さい

SMC.Dサービス

〒010-0001
秋田市中通5丁目5-31 美水ビル2F
☎ 0120-970-364

有限 株式会社 榎食品

サイダー ラムネ きりたんぽ ハタハタまし

秋田市新屋元町9-3
TEL 018-828-3823
FAX 018-828-3824

醤油・味噌・しょつづる

(有)仙葉善治商店

秋田市新屋元町14-10 ☎828-2102

創業74年

植林から製材・木造建築・土地開発までの一貫生産

山林部・製材建材部・建設部・不動産部

高松木材

☎828-4310 FAX 828-4317

秋田市新屋大川町20-3 (西中グラウンド隣り)

1千万年前の海水

総ヒバ造りの純木造大型建築

福祉健康新屋温泉

☎888-8800 FAX 888-8700

営業時間 平日 午前10時～午後9時
土日祝 午前10時～午後9時
定休日 月曜日(祝日の場合は翌日休み)

酒・たばこ・各種食料品・雑貨

サトウチップ (5・15・25日 2倍セール)

タウンマート サトウ

新屋元町11-24 ☎828-3911 FAX 3107

青果と食料品

高橋商店

新屋表町11の35 ☎828-3124

富野精肉店

秋田市新屋表町6の15

☎828-4118

9月1日(木)

防災の日

内科・皮膚科
川口医院
秋田市新屋元町18-27
☎ 828-3325・2862

保険調剤
川口薬局
TEL 828-2881

内科・外科・胃腸科
一戸医院
月曜から金曜 午前9:00~午後6:30
土曜 午前9:00~正午まで
☎ 828-2221
秋田市新屋大川町9番7号
美術工芸短大入口・バス停前

稲葉 整形外科医院
稲葉 勉
秋田市新屋扇町6-33
☎ 828-2111

 **木村内科クリニック**
木村 衛
秋田市新屋田尻沢東町10-5号 新屋高校バス停前
TEL 018-828-1112 FAX 828-1114

和食・洋食・仕出し・会席
御食事処
友ふし
秋田市新屋元町22-29 (旧稲荷跡)
☎ 828-7331
◆各種パーティー承ります(70名様まで)

森川内科・呼吸器科クリニック
秋田市新屋表町3番18号
電話 018-888-8363

吉田眼科
吉田コンタクトレンズ
新屋日吉町7-41 ☎ 828-6080

デイサービス
アサヤマでデイ!!
☎ 018-828-8170
〈居宅介護支援事業所〉TEL 018-888-8177 FAX 018-888-8166
〈特定介護事業所・指定居宅介護支援事業所 事業所番号 0570110163

さわやか薬局新屋店
秋田市新屋表町4-1
☎ (888) 8371・Fax (888) 8372

小児歯科・一般歯科
くまがい日吉歯科医院
院長 熊谷仁志
秋田市新屋町字関町後205-1(県住通り)
TEL 828-5582

堀部歯科医院
堀部 清元
熱海 真知子
秋田市新屋表町11番3号
☎ 828-4323

高橋歯科医院
高橋 昭一
新屋扇町10-16
TEL 828-4339

三浦歯科医院
三浦 捷也
秋田市新屋元町
☎ 828-2109

ワタキューセイモア 株式会社
病院用等寝具・白衣リース、洗濯業務
秋田市新屋島木町1番69号 ☎ 018-828-4851

医療から介護サービスまでのトータルケア
株式会社 フォーエバー
代表取締役社長 穂積 緑
取締役専務 穂積 志
〒010-1632 秋田市新屋大川町18-7
TEL 018(828)1850代

0才から6才までの子育てを応援します。 秋田市新屋表町8-19 及び8-5

乳幼児保育 対象児 0才~3才 グリーンローズ保育園 ☎ 828-3049 朝7時から夕方7時 健康に配慮した手厚い保育	共に育つ 対象児 3才~5才 ルーテル愛児幼稚園 ☎ 828-3038 キリストの慈しみと個性を育てる教育 夕方7時までの長時間保育 夏休み・冬休みの預り保育
子育てやことば・きこえの相談 「ことば」の教室 オリブ園 ☎ 828-7750 828-0140 0才代からの専門的育児相談 ことばの発達・きこえの支援	おもちゃの図書館 おもちゃライブラリー ☎ 828-0140 毎月第一・第三水曜日 保育園二階 無料 きがるにおいて下さい

満3歳になったら 新屋幼稚園へ
家庭的な雰囲気でお子様をお預かりします。
新屋扇町4-27
Tel 828-2119



タクシーのご用命は 宝タクシー
☎ 828-2123

“タクシーの御用命は”
新屋タクシー
配車専用 829-4100
ジャンボタクシーもどうぞ

森永牛乳新屋販売店
大山 淳
新屋高美町6-8 ☎ 828-5503
FAX 828-5226

 慶弔花籠・会場装飾・いけ花素材
12-010 Flower Communication
石井生花屋
〒010-1631 秋田市新屋元町22-44
TEL 018-828-4428
FAX 018-828-4267
石井生花店インターネットショッピング
URL: http://www.ishiihanaya-akita.jp
E-mail: shop@ishiihanaya-akita.jp

一味豊かな和洋菓子の店
高島松月堂
秋田市新屋表町9-49

明かるいまちなみを演出する
新屋街路灯組合
TEL 828-6535
FAX 828-6043

水と緑に囲まれた芸術キャンパスのある街
新屋商店会
TEL 828-6535
FAX 828-6043

“信用と技術を売る店” 一級寝具技能士
打直し・仕立・寝具一式
タオル花輪・贈答品ギフト各種
阿部ふとん店
☎ 828-1204
電話下さればすぐ伺います。
秋田市新屋元町22-43 (秋田銀行新屋支店前)

有限会社 梅若芸能企画
代表取締役 浅野保二 (梅若)
〒010-1637 秋田市新屋扇町85-22
TEL (018)828-4638
FAX (018)828-4638

いい暮らし届けたい
ナイス 新屋店
☎ 828-6911

帰れど髪にミラクルパーマ
かしま美容室
営業時間 9:00-6:30
TEL 828-3613

ブライダルメイク
一般着付 婚礼
フキ美容室
新屋元町19-13 TEL 828-3623
FAX 018-0107

ミセスの味方
洋服 コマツ
秋田市新屋元町6-37
TEL 828-3228

資生堂チェーンストア
森弥化粧品店
新屋扇町10-1
駅前通り ☎ 828-3128

みそ・しょうゆ・手作りつゆ 醸造販売元
森九商店
シキシマ 森川亮
秋田市新屋表町9-40 ☎ 018(828)2121

秋の装いは一足先に
ブティック **ティファニー**
店主 小野 トシ子
新屋扇町92-74

寿し専門店 ◎新鮮なネタが自慢
◎宴会場有(20名様まで)
深月齋
秋田市新屋元町19-10 ☎ 828-4658

江戸前 **寿し広**
新屋南団地
☎ 828-4665

miura
おしゃれサロン みうら
秋田市新屋栗田町16 ☎(018)828-2156
駐車場あります

(有) **加藤仕出し店**
代表取締役 加藤 隆治
秋田市新屋元町14の1
☎ 828-5077

御料理・折詰・仕出し
工藤 旅館
新屋扇町3-22 ☎ 828-4706

日替弁当・大小宴会(30名様迄)承ります。
楽亭 すずらん
新屋元町桜並木通り ☎ 828-3233

はきもの一式
ゴム合羽類・手袋・軍手・作業用品・その他
(有) **小松はきもの店**
新屋表町11-52
TEL 828-4032

美容と健康にお米を
水晶米
大島米穀店
大川町 ☎ 828-3305

南波家の手造り
きりたんぼ
比内地鶏専門店
秋田市新屋元町14番26号
TEL・FAX (018) 828-4025

新屋名水本格スープ・手作り餃子の店
まんしゅう屋
秋田市新屋扇町7-48
TEL (018) 828-8838

居酒屋
寿司
〒010-1638 秋田市新屋表町9-12
店 018-828-2772 自宅 018-828-3142

宗家 諸越
和洋菓子
石忠光舗
表町4-3 ☎ 828-2126

酒は
黄金井
黄金井酒造株式会社
新屋表町2-47
TEL 828-4333

年4回。4つの味わいで
季節の移ろいを楽しむお酒。
新政の歴史と、
七代卯兵衛の技の結晶。
大吟醸原酒 佐藤卯兵衛
新政

さわやかな衣生活におてつだい!!
(資) **栗田ドライクリーニング店**
秋田市新屋元町15の1 TEL (018) 828-3636

創業1960年
秋田大橋のもと
地元のガソリンスタンド
ALUZ
アロックスマーク
新屋石油 合資会社
秋田市新屋大川町10の29
TEL (018) 828-4126
FAX (018) 828-5294

出光興産新屋給油所
新屋アポロ
大川町10-25 TEL 828-4224

思い出にあふれる
その時のために...!
日吉写真館
秋田市新屋扇町
TEL 828-3739

ATMの
サマーキャンペーン
夏のキャンペーン実施中
キャンペーン対象商品
10万円以上ご成約 20万円以上ご成約 ご成約
投資信託・定期預金(1年以上)・国債 各種ローン
※モバイルはキャンペーン対象外となります
秋田銀行
新屋支店

年金の
お受け取りは
新屋郵便局で
暮らしと情報の明日をひらく
日本郵政公社
JAPAN POST
あなたの街の **新屋郵便局**
〒010-1631 秋田市新屋元町22番38号
TEL 018(828)4324・(828)4300

贈答品のことなら
新屋本店
(有)ふれんず
秋田市新屋表町12-50
☎ 828-1691 ☎ 828-4493
婚礼・出産・快気・新築・仏事等、各種内祝
ゴルフコンペ・各種プレゼントは当店で!

カラープリント30分仕上げ、証明写真
記念写真撮影、肖像写真制作
三笠カメラ店
秋田市新屋元町22-57 TEL/FAX 828-3204

暮らしをサポートいたします
日本郵政公社
JAPAN POST
新屋駅前郵便局
〒010-1637
でんわ **828-4200**
FAX **828-0958**

メガネのシモマ
秋田市新屋表町12-47 ☎ 828-4622

有限会社
秋田魁新報新屋専売所
秋田市新屋元町13の29
電話(828)4102
フリーダイヤル0120-60-4102

買 い 物 は 新 屋 地 区 の 商 店 か ら

新屋工業株式会社
秋田市新屋前野町1-21
電話(代)828-5874

電気設備工事・設計施工
打矢電気工業
有限会社
代表取締役 打矢道雄
秋田市新屋表町11-23
TEL 828-2923 FAX 828-2920

三菱マテリアル株式会社
秋田製錬所 所長 安部清尊
秋田市茨島三丁目1番18号

庭づくりにお手伝い致します。
庭園・土木・設計・施工・管理
小野造園土木
新屋扇町92-74
☎828-4265 代表 小野由春

地域の皆様と共に…
ISO9001・14001 認証取得
日本大昭和板紙東北(株)
代表取締役社長 梅田浩彬
〒010-1601 秋田市向浜二丁目1番1号

地元の皆様
ご用命ありがとうございます!
住まいのお手入れ便利帳(300円)先着20名様へさしあげます。
TEL・FAX下さい。
コマツリフォーム(有)
TEL 0120-49-1154
828-4422(代)

電気設備工事・設計施工
株式会社加島電気工事
代表取締役 加島和子
秋田市新屋元町5-4 TEL 018(828)3118(代表)
FAX 018(828)1539

株式会社 **オノプロックス**
ONOPROX
TEL 828-2108 FAX (018)828-2177

快適生活製造業
LP 換気扇 脱臭機 浄水器 加湿器 空気清浄機
鈴木豊店
豊一級技能士 鈴木仁
☎828-4405

カーテン・ジュウタン・クロス
鈴木内装
日吉町7-17 TEL 828-5144
カーテン50%OFF 鈴木富夫

カーテン・ジュウタン・クロス
鈴木内装
日吉町7-17 TEL 828-5144
カーテン50%OFF 鈴木富夫

カーテン・ジュウタン・クロス
鈴木内装
日吉町7-17 TEL 828-5144
カーテン50%OFF 鈴木富夫

第38回新屋町民大運動会
☆日時 平成17年9月25日(日)
午前9時開会式
(雨天等の場合10月2日(日)に順延)
☆場所 秋田西中学校グラウンド

くだもの・やさい・食料品
新鮮食品を食卓に
大門商店
秋田市新屋表町11-36 ☎(828)3106

21世紀の豊かな生活を支える住宅は、高耐久・省エネ・バリアフリーなど高性能が要求されています。住まい造りを計画したらまず当店へご相談ください

マナーを守って
たばこを楽しみましょう
たばこ・塩
滝田たばこ店

平成17年度新屋敬老会
☆日時 平成17年9月19日(月)
午前11時開催
☆場所 西部体育館

電気設備工事・設計施工
猿田電機工業所
代表取締役 猿田良嗣
秋田市新屋元町11番11号
TEL 828-4037 FAX 828-1855

杉山田材木店
新屋扇町2-22
☎828-1758
FAX 828-1638

秋田市新屋表町2-71
☎828-2029

日吉会館建替中
につき大変お不便を
おかけしております
十月末に竣工の
予定ですので
今暫らく
お待ち下さい

明日の空気を変えていく
YUTAKA
土木工事一式・環境整備事業
豊興産株式会社
代表取締役 石黒望
〒010-1637 秋田市新屋扇町12番49号
☎828-4611(代) FAX 828-3373

総合建設業
長谷部建設株式会社
代表取締役 長谷部周治
秋田市新屋鳥木町1番31号
電話 (018) 828-6000(代)
FAX (018) 828-0028

完成予定図(社務所・正面図)

少量カラー印刷が変わる きれい!早い!低価格!
JAグループ 株式会社 **JAプリントあきた**
新屋鳥木町1-41
TEL 888-8000
FAX 888-8243

日吉神社
秋田市新屋日吉町一〇六七
☎八二八-三〇三三

年中暦
一月一日 歳旦祭
二月三日 節分祭
三月三日 年祓祭(厄年・寿齢)
四月十三日 山王祭頭人差定式
四月十五日 新屋町年祝会
五月一日 山王祭小祓式(獅子祓)
五月二十日 山王祭大祓式
六月二十五日 山王祭
六月 第二日曜 鹿島祭
前日夕刻宵節句祭
三十日 夏越大祓
八月七日 井戸神(水神)祭
十一月十日 七五三参り
十一月十六日 新嘗祭(秋祭)
十二月 十日 山神祭

暮らしの応援団! 地元の専門店が一番
《魚の大塚・肉の南波・文具は渡金
写真はカドヤ・クリーニングの栗田》

◎日新小	↑県住	◎栗田神社
(828) 3121 ☆渡金商店	(828) 3113 ☆カドヤ写真館	
西部公民館	☆南波肉店 (828) 4025	大塚商店☆ (828) 4307
	☆栗田クリーニング (828) 3636	